

「イエス様の奇蹟」

～あなたはイエス様の奇蹟を知っていますか？～

ヨハネ3：11-21

もし、あなたの目の前でマイナスな事が起こったとき、あなたはどのように行動していますか？世の中の人、とかく心が傷ついた人は言うことがいつも否定的になります。しかしクリスチャンは違います。なぜなら神様からどのように歩んだら良いかを聞いて歩めるからです。神様は私たちを罵にはめたり誘惑したりするようなことはなさいません。しかし、もし私たちが自己中心になり脱線しているなら、神様は元のすばらしいあなたに戻すため、そこを乗り越えさせるためにその事が起こることを赦されます。そこで神様はあなたの何かを変えようとしているのです。そのことをまず受け止めましょう。そして、聖書には「何も思い煩わないで、・・・そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。（ピリピ4：6-7）」とあります。つまり、神様を知っている私たちはどんな苦しいことがあってもどんなに感情が揺さぶられるようなことがあっても神様の前に静まることができ、どのようにして行ったらよいかを考え乗り越えていくことができるのです。ですから、今日、ヨハネ3：11-21を通して、私たちの目の前に起こることを通して何を神様がしようとしておられるのか、私たちがどのように行動したらよいのかを学んでいきましょう。

この箇所ではニコデモとイエス様とのやり取りが書かれています。ニコデモという人物はラビ（先生）と呼ばれる存在でした。この当時、イスラエルの人々は人間的な権力、政権をもちいて国を治め、世界を変えることを望んでいました。しかし、イエス様のとられた行動、神様が求められたことはどういうことだったのでしょうか。それは人々の考えとは違うもので、「一人の人が変えられることを通して世界が変わること」でした。イエス様はあるところで「医者が必要とするのは丈夫な者ではなく、病人です。わたしは正しい人を招くためではなく、罪人を招くために来たのです。」（マルコ2：17）と語っており、大勢の人を権力によってではなく、一人ひとりと接し、一人の人を変えることで周りを、世界を変えていくことをされました。

このように神様は私たちが変わることで、周りが、世界が変わることを求めておられます。世の中の宗教が行っている、恐れさせたり洗脳したりして変えようとするものではないのです。神様の選んだ方法はいつも少数が相手です。あなたが変わって周りの人が癒され変えられることを神様はいつも願っています。しかし私たちはよく、相手が変わることを望み、自分の事は棚上げてこのように変えてやろうと思ってしまう。しかしそれではいけません。あなたが変わるから周りが変わるとならなくてはならないのです。

また、この世で病気が治った、奇蹟が起こったということを目にしますが、神様にとってこのようなことは大したことではありません。なぜなら私たちは神様によって創造されたからです。私たちのことをすべて知っておられる神様が私たちの病気を癒せない、過去から将来までを知らないはずはないのです。しかし、世の中ではそのことを神秘的、奇蹟といいます。過去を言い当てて占いをしてお金をもうけをしてしまうのです。しかし先にもあるように神様のいう奇蹟とは、「あなたが変わる」ということです。三つ子の魂百までという諺があるように、世の中では大きくなって自分を変えることは不可能だとしています。しかし神様を知っているならこのことが不可能ではなく可能なことだとわかります。例えば、あなたの一年前と今を思い返してみてください。変化しているのが分かるのではないのでしょうか。人の価値観を変えて人生を変える、イエス様がやる奇蹟はこういったものなのです。ヨハネ3章でニコデモはイエス様に質問しますが、彼の質問に対してイエス様は彼の求める直接的な答え言っていません。しかし、これから起こること、イエス様がされる奇蹟を彼に告げました。イエス様は3：16に「御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく・・・」と語っています。これが神様の奇蹟です。ここでいう「滅びることなく」とは、私たちの愛が冷め切って自己中心になって苦しい悲しみと不安のまま死ぬのではなく、今はどんなにつらい事が起こってもいつも私たちに希望と喜びがあるということです。なぜなら神様は、私たちの人生を用いて百倍どころか千代にまで続く実を結ばせてくださる方だからです。そのなかで自分は赦された罪人であることが分かり、このままではだめだと今までの人生から変わろうとすることが大切なのです。そうすれば死んで百倍の実を結ぶようになります。そうしなければあなたの実は頭を縛りつけ考え方や価値観によって人を傷つけてしまういばらとなってしまいます。自分にとってマイナスな事が起こったとき、それをチャンスとして聞けることがクリスチャンの特権です。そのためにイエス様は十字架の道を歩まれ、あなたが聞けるようにされたのです。そしてどれだけ相手がいやなことをいっても私たちはありがたうといえるようにしてくださったのです。そこであなたが変わった奇蹟が起こるのです。そしてそこから周りの人へ奇蹟が広がります。

神様は一番大事なひとり子をあなたの代わりにとされ、私たちを導いてくださっています。なぜなら、あなたを愛しておられるからです。そんな私たちに神様はしなさいということがあります。それはイエス様の行動をみて私たちが「聞けるようになる」ことです。イエス様の生涯を通して自分がすべきことを神様から聞くことが大事です。聞くことで愛が与えられ、もっとイエス様のことがわかるようになります。だから神様の前に自分の姿がはっきりわかり、自分を見つめることが必要です。自分の問題点が分かれば強いです。また、相手の問題点がわかって相手に伝えることも大事です。そのとき大切なのは神様が描いているその人の将来をみるということです。

このようにして神様の将来をつかんでいけるように、奇蹟を見るためのポイント **1. 闇から光へ** 見えない足元がみえるようになり、健全になろうとすると人は変わることができます。もちろん今まで暗闇を歩んでいた私たちにとって慣れるまでは暗いところがよく思われます。しかし一度光を知ったらどんどん光明い道を歩めるようになります。ですから目の前にある状況に心を奪われないで夢を持って神様の計画を進みましょう。**2. あなたが変わる**～過去・現在・将来 多くの人が過去を悔います。しかし神様は人々の過去を十字架に背負い、悔い改めて益とされる方です。それによって過去が変わるのです。ですから神様にあなたの過去に光を当ていただき、すべて神様に委ねていきましょう。イエス様に出会うとあなたは変わります！**3. 光の中を正しく進める！！** あなたをどう用いるか、良いものを良く用いるか悪く用いるかが重要です。今、あなたは神様の前に本当の姿をみることができるようになりました。ですからこの先の夢を持って歩みましょう。3：16の御言葉にたって歩むなら、イエス様の愛はいつもあなたのうちにあります。あなたに与えてくださった神様の道を歩もうとすれば神様はあなたの人生を作り変えに奇蹟を起こしあなたの周りの人に奇蹟が起こしてくださいます。あなた夢を神様とともに完成させましょう。

神様は小さな良い行いを通して何かを起こそうとされています。その一つひとつの積み重ねが大きな奇蹟を起こします。これからも小さいことに忠実にイエス様の愛に委ねて生きましょう。そして、自らが変わり、周りが変わるという奇蹟をともに体験していきましょう。（要約者：金光 瞳）